

好学尚武

合格発表

高校の合格発表が行われました。

県内普通科最高倍率の難関を見事突破し、合格に辿り着いた受験生の皆さん、合格おめでとうございます。

野球部入部希望の皆さんに連絡です。

18日(水) 新入生学校説明会の際、来校していただく時間帯、野球部マネージャーを正門付近に立たせます。今後の日程等書かれた用紙(封筒)を受け取るようにして下さい。

3年間、よろしくお願い致します。

(来年度の) 入試

埼玉県の公立高校入試は、来年から大きく変わります。(現在得点化されている) 特別活動等の記録が得点化されなくなるのです。今後(公立高校が) どのような方向に進んでいくのか・・・とても気になっています。それだけでなく今年の入試は(私学授業料無償化の影響もあってか) 各校の倍率低下が目立ちました。

市高は高倍率の受験が継続しています・・・が、それでも先行きは不透明なのではないでしょうか。勉強だけでなく、部活動を一生懸命頑張りたいという生徒に多数受験をしていただいています。来年からの入試は、今まで以上に学力が必要になると思われます。

母校野球部の顧問として・・・

何とかこれまでの活動状態の維持(向上)を目標に頑張っていきたいと考えています。

引き続きご協力、よろしくお願い致します。

WBC

WBCの台湾戦と韓国戦を観ました。

この2試合のように、大谷選手を中心とする日本人メジャーリーガーに試合を大いに盛り上げていただき、それをこれから小学生になる年代の子達に観ていただき、野球を始めるキッカケにしてもらえたらと思います(野球における投げる、打つという動作は幼少期の経験が大事だからです)。

先日も書かせていただきましたが、この2試合を観ただけでも人選とその起用法が大事であることが良く伝わってきました。皆さんこの代表チーム、最後に選ばれた1人が誰だったかご存知ですか?そうです、4番を打つ吉田選手だったのです。また大谷選手でもなく鈴木選手でもなく彼を4番で起用しているのもポイント、その人選と采配、素晴らしいと思います。メジャーリーガーの方が、始めて対戦する投手に対してタイミングを合わせる能力が高いように感じます。

それから源田選手ですね。彼がショートに入っているだけで、チーム全体の(守備の)落ち着きを感じます(今回、彼以外の守備力はそれほど高くないか・・・)。試合後半、センターに足の速い周東選手を入れているように、国内でプレーする選手は守備や走塁で貢献する大会で良いのではないのでしょうか。そう思います。

打者以上に好不調ハッキリしているのが投手陣、現代野球は、打者のスイングが打球を上げる軌道なので、種市投手のように、高めに(詰まらすことのできる)威力あるストレートを投げることができ、そのボールとは対照的な(ボールになる)落ちる変化球をコントロール良く投げられないと厳しいと思います。正直、(この大会の)今後の投手陣が少々心配です。

プロが負けられない戦いを繰り広げるのは観ていて楽しいですね。最後まで観戦し続けたいと思います(我が家は女組が韓国のドラマ?を観るために、ネットフリックスに加入していますので・笑)。